

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年7月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年7月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比5ヶ月連続の増加となる4.7%増の164.1万TEUと7月単月では過去最高。1-7月の累計では前年同期比2.3%増の1,009.0万TEU。
- (2) 国別では、中国（2.1%減）などが減少となったものの、日本（10.4%増）、韓国（11.0%増）、台湾（13.4%増）、ベトナム（35.0%増）、インド（14.3%増）などの主要国は増加。地域別では、ASEAN（27.1%増）、南アジア（13.7%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「繊維及びその製品」（寄与度1.2%増）、「おもちゃ」（同0.6%増）、「一般電気機器」（同0.3%増）「履物及び附属品」（同0.3%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は、2ヶ月ぶりの増加となる10.4%増の6.3万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（0.6%増）が3ヶ月ぶりの増加、2位の「車両機器及び部品」（6.9%増）が4ヶ月連続の増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（25.8%増）が2ヶ月ぶりの増加。
- (5) 中国は、3ヶ月連続の減少となる2.1%減の100.7万TEU。1位の「家具及び家財道具」（12.1%減）が7ヶ月連続の減少、9位の「照明器具・ランプ及び部品」（14.9%減）が6ヶ月連続の減少、10位の「車両機器及び部品」（9.5%減）が3ヶ月連続の減少。香港は7ヶ月連続の減少となる11.5%減の2.4万TEU。
- (6) 韓国は、10ヶ月連続の増加となる11.0%増の8.2万TEU。1位の「自動車部品」（11.4%増）が2ヶ月連続の増加、2位の「一般電気機器」（18.7%増）が8ヶ月連続の増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（7.6%増）が2ヶ月ぶりの増加。
- (7) 台湾は、5ヶ月連続の増加となる13.4%増の6.6万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（8.7%増）が15ヶ月連続の増加、2位の「自動車部品」（2.1%増）が2ヶ月ぶりの増加、3位の「家具及び家財道具」（23.3%増）が11ヶ月連続の増加、4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（4.8%増）が5ヶ月連続の増加。
- (8) ASEANは、全体では39ヶ月連続の増加となる27.1%増の30.0万TEUと過去最高を更新。ベトナムは40ヶ月連続の増加となる35.0%増の14.4万TEUと過去最高を更新。ベトナム積み貨物で1位の「家具及び家財道具」（34.2%増）が15ヶ月連続の増加、2位の「繊維及びその製品」（23.5%増）が16ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（12.7%増）が3ヶ月連続の増加。
- (9) 南アジアは、全体では13ヶ月連続の増加となる13.7%増の9.8万TEUと過去最高を更新。

インドは13ヶ月連続の増加となる14.3%増の7.4万TEU。インド積みで1位の「繊維及びその製品」(13.3%増)及び2位の「家具及び家財道具」(13.4%増)が13ヶ月連続の増加、3位の「鋼材及びその製品」(10.3%増)が33ヶ月連続の増加。

表-1 2019年7月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-7月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,640,623	4.7	100.0	10,090,167	2.3
日 本	62,889	10.4	3.8	403,077	4.5
韓 国	81,711	11.0	5.0	533,003	11.7
台 湾	66,027	13.4	4.0	416,319	11.1
中国+香港 計	1,031,692	▲2.3	62.9	6,218,608	▲4.8
中 国	1,007,428	▲2.1	61.4	6,069,242	▲4.7
香 港	24,264	▲11.5	1.5	149,366	▲9.8
マカオ	18	0.0	0.0	94	▲35.1
ASEAN 計	300,302	27.1	18.3	1,880,550	23.6
シンガポール	10,775	23.1	0.7	65,876	14.5
フィリピン	13,526	29.4	0.8	80,031	10.6
マレーシア	30,367	24.3	1.9	204,700	22.3
インドネシア	28,952	8.2	1.8	238,604	11.0
タ イ	61,126	20.0	3.7	380,665	19.5
ベトナム	144,302	35.0	8.8	848,357	31.1
カンボジア	9,650	31.0	0.6	53,800	36.9
ミャンマー	1,605	108.8	0.1	8,515	110.0
南アジア 計	97,985	13.7	6.0	638,515	12.2
スリランカ	5,850	37.2	0.4	38,515	38.2
バングラデシュ	8,386	▲4.3	0.5	56,868	▲4.4
パキスタン	10,120	15.8	0.6	66,149	9.4
インド	73,629	14.3	4.5	476,982	13.2

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

- (1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目(「家具及び家財道具」、「建築用具及びその関連品」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」)の合計荷動き量は、2ヶ月ぶりの増加となる1.8%増の35.6万TEU(シェア21.7%)。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は2ヶ月ぶりの増加となる0.1%増の23.3万TEU。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は5ヶ月連続の増加となる5.2%増の7.8万TEU、「建築用具及びその関連品」は2ヶ月ぶりの増加となる5.2%増の4.4万TEU。

- (2) 「繊維及びその製品」は15ヶ月連続の増加となる9.9%増の20.3万TEU。
- (3) 「一般電気機器」は2ヶ月連続の増加となる4.5%増の10.7万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は5ヶ月連続の増加となる5.0%増の4.6万TEU。
- (4) 「自動車部品」は3ヶ月ぶりの増加となる3.7%増の5.7万TEU、「タイヤ及びチューブ」は2ヶ月ぶりの増加となる5.0%増の4.7万TEU。

表-2 往航:2019年7月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-7月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	233,183	0.1	0.02	0.7	14.2
2. 繊維及びその製品	203,156	9.9	1.2	8.2	12.4
3. 一般電気機器	107,337	4.5	0.3	0.8	6.5
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	78,008	5.2	0.2	7.9	4.8
5. おもちゃ	60,623	17.6	0.6	10.3	3.7
6. 自動車部品	56,603	3.7	0.1	1.7	3.5
7. 履物及び附属品	54,659	10.0	0.3	7.1	3.3
8. タイヤ及びチューブ	46,719	5.0	0.1	3.2	2.8
9. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	45,644	5.0	0.1	7.0	2.8
10. 建築用具及び関連品	44,333	5.2	0.1	▲0.2	2.7

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120			
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420			
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720			
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190			
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%			
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%			
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700			
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130			
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580			
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320			
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%			
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%			
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470			
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800			
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850			
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270			
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%			
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%			
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410			
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880			
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790			
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400			
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%			
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%			

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1) EASTBOUND															2019年8月6日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	0	0	0	0	0	0	
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	0	0	0	0	0	0	
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	0	0	0	0	0		
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	0	0	0	0	0		
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	0	0	0	0	0		
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	0	0	0	0	0		
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	0	0	0	0	0		
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	0	0	0	0	0		
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%		

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2			
7月	61.7	33.5	4.7			

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年7月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年7月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比3ヶ月連続の減少となる1.3%減の53.4万TEU。1-7月の累計では前年同期比0.3%減の402.9万TEU。
- (2) 国別で見ると、韓国（7.5%増）、インド（23.2%増）などは増加となったものの、日本（3.1%減）、中国（14.9%減）、台湾（0.3%減）、ベトナム（2.5%減）などが減少。地域別では、ASEAN（2.6%増）、南アジア（22.8%増）ともに増加。
- (3) 品目別では「木材及びその製品」（寄与度2.9%減）、「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（同0.8%減）、「採油用の種及び油脂」（同0.8%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は2ヶ月ぶりの減少となる3.1%減の5.9万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「動物用飼料」（5.2%増）が7ヶ月連続の増加となったものの、3位の「家具及び家財道具」（10.8%減）が3ヶ月連続の減少、4位の「野菜及び種苗類」（0.5%減）が2ヶ月ぶりの減少。
- (5) 中国は、28ヶ月連続の減少となる14.9%減の14.2万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（1.3%増）が25ヶ月ぶりの増加となったものの、2位の「木材及びその製品」（44.2%減）が13ヶ月連続の減少、5位の「レジン等の合成樹脂」（30.8%減）が3ヶ月連続の減少。香港は2ヶ月連続の増加となる3.8%増の1.8万TEU。
- (6) 韓国は7ヶ月連続の増加となる7.5%増の5.5万TEU。1位の「動物用飼料」（3.4%増）が3ヶ月ぶりの増加、3位の「肉及びその調整品」（4.0%増）及び5位の「果物類」（102.8%増）が2ヶ月連続の増加。
- (7) 台湾は3ヶ月連続の減少となる0.3%減の5.0万TEU。1位の「採油用の種及び油脂」（16.6%減）が12ヶ月連続の減少、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（9.2%減）が4ヶ月連続の減少、4位の「穀物及びその調整品」（45.0%減）が2ヶ月連続の減少。
- (8) ASEANは、全体では22ヶ月連続の増加となる2.6%増の14.7万TEU。ベトナムは、5ヶ月ぶりの減少となる2.5%減の3.6万TEU。ベトナム揚げで1位の「動物用飼料」（0.1%減）が2ヶ月ぶりの減少、3位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（18.3%減）が5ヶ月ぶりの減少、5位の「採油用の種及び油脂」（69.5%減）が3ヶ月連続の減少。
- (9) 南アジアは、全体では2ヶ月連続の増加となる22.8%増の6.1万TEU。インドは4ヶ月連

続の増加となる 23.2%増の 4.6 万 TEU。インド揚げで 1 位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（12.8%増）及び 4 位の「家具及び家財道具」（22.7%増）が 2 ヶ月連続の増加、2 位の「繊維及びその製品」（211.1%増）及び 6 位の「金属スクラップ」（30.9%増）が 4 ヶ月連続の増加。

- (10) 2019 年 7 月のインバランス（往航を 100 とした場合の復航の比率）は、前月比 5.3 ポイント悪化の 32.4%。インバランスを国・地域別に捉えると日本 93.7%、韓国 67.9%、台湾 75.8%、ASEAN 48.8%、南アジア 62.1%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は 15.4%。

表-1 2019 年 7 月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-7月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	533,783	▲1.3	100.0	4,029,100	▲0.3
日本	58,992	▲3.1	11.1	464,862	8.2
韓国	55,457	7.5	10.4	453,978	18.7
台湾	50,449	▲0.3	9.5	377,944	7.9
中国+香港 計	160,314	▲13.1	30.0	1,214,613	▲18.5
中国	141,964	▲14.9	26.6	1,069,949	▲21.5
香港	18,349	3.8	3.4	144,664	13.0
マカオ	43	232.7	0.0	257	16.2
ASEAN 計	147,295	2.6	27.6	1,055,736	11.9
シンガポール	17,194	30.3	3.2	112,102	28.9
フィリピン	11,634	4.7	2.2	81,722	5.5
マレーシア	25,926	24.3	4.9	163,966	38.8
インドネシア	27,741	▲28.5	5.2	231,019	1.3
タイ	23,888	24.8	4.5	155,499	6.3
ベトナム	36,439	▲2.5	6.8	280,521	8.5
カンボジア	2,344	24.2	0.4	16,025	0.5
ミャンマー	2,130	78.3	0.4	14,882	19.9
南アジア 計	61,234	22.8	11.5	461,711	3.5
スリランカ	2,032	10.9	0.4	17,108	19.3
バングラデシュ	4,028	70.7	0.8	24,770	▲11.4
パキスタン	8,812	9.9	1.7	79,818	▲1.1
インド	46,362	23.2	8.7	340,015	5.2

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEAN のうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの 8 ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの 4 ヶ国、合計 18 ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は9ヶ月連続の減少となる5.1%減の7.9万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は3ヶ月ぶりの増加となる5.0%増の4.9万TEU。
- (3) 「繊維及びその製品」は2ヶ月連続の増加となる31.1%増の3.2万TEU。
- (4) 「木材及びその製品」は12ヶ月連続の減少となる33.6%減の3.1万TEU。
- (5) 「家具及び家財道具」は2ヶ月連続の増加となる2.4%増の2.8万TEU。

表-2 復航:2019年7月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-7月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	79,032	▲5.1	▲0.8	▲11.4	14.8
2. 動物用飼料	48,555	5.0	0.4	▲3.1	9.1
3. 繊維及びその製品	31,583	31.1	1.4	5.6	5.9
4. 木材及びその製品	31,379	▲33.6	▲2.9	▲26.6	5.9
5. 家具及び家財道具	27,725	2.4	0.1	2.3	5.2
6. レジン等の合成樹脂	24,974	21.1	0.8	40.8	4.7
7. 肉及びその調整品	21,330	12.8	0.4	5.8	4.0
8. 金属スクラップ	19,618	19.6	0.6	3.6	3.7
9. 採油用の種及び油脂	17,730	▲19.0	▲0.8	▲5.8	3.3
10. ピッチ、タール等の鉱物性残留物	14,270	22.3	0.5	9.4	2.7

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表－3 復航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日				
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	600	600	640	650	670	640	620	640	630	630	640	660				
			40ft	760	750	780	780	780	760	740	750	750	750	750	770	770			
		2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710				
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820				
		前年比	20ft	6.7%	6.7%	-1.6%	-4.6%	-1.5%	7.8%	21.0%	0.0%	1.6%	11.1%	10.9%	7.6%				
			40ft	1.3%	2.7%	-5.1%	-5.1%	2.6%	9.2%	13.5%	0.0%	1.3%	9.3%	6.5%	6.5%				
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	960	970	940	960	960	930	910	920	900	900	910	910				
			40ft	1,180	1,200	1,170	1,180	1,160	1,120	1,090	1,110	1,080	1,080	1,090	1,090				
		2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880				
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020				
		前年比	20ft	-5.2%	-6.2%	-6.4%	-8.3%	-9.4%	-5.4%	-9.9%	-10.9%	-12.2%	-6.7%	-3.3%	-3.3%				
			40ft	-6.8%	-8.3%	-8.5%	-10.2%	-10.3%	0.9%	-1.8%	-3.6%	-4.6%	-10.2%	-7.3%	-6.4%				
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	820	820	800	850	850	870	860	810	830	810	850	860				
			40ft	1,050	1,050	1,020	1,090	1,090	1,100	1,090	1,040	1,040	1,020	1,060	1,060				
		2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930				
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210				
		前年比	20ft	6.1%	7.3%	10.0%	3.5%	-7.1%	-9.2%	10.5%	13.6%	8.4%	21.0%	5.9%	8.1%				
			40ft	2.9%	3.8%	6.9%	1.8%	-8.3%	-8.2%	12.8%	15.4%	14.4%	24.5%	9.4%	14.2%				
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	1,150	1,210	1,160	1,240	1,240	1,250	1,240	1,150	1,150	1,140	1,190	1,200				
			40ft	1,430	1,510	1,470	1,570	1,570	1,590	1,580	1,460	1,460	1,440	1,440	1,450				
		2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350				
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730				
		前年比	20ft	8.7%	3.3%	8.6%	0.8%	-1.6%	-2.4%	10.5%	17.4%	19.1%	22.8%	11.8%	12.5%				
			40ft	3.5%	-2.0%	1.4%	3.2%	-4.5%	-6.3%	11.4%	21.9%	22.6%	26.4%	17.4%	19.3%				

表－4 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)										(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年10月8日			
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710			
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820			
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	0	0	0			
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	0	0	0			
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880			
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020			
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	0	0	0			
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	0	0	0			
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	0.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930			
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210			
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	0	0	0			
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	0	0	0			
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350			
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730			
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	0	0	0			
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	0	0	0			
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			
			40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%			

IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5